

ここはみなさんが主役のひろばです。  
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

# みんなのひろば

11/12

## 飛び入り演芸が続出

今年で4回目を迎える「70歳到達同級会」が、宿泊体験館きこりで行われ、出席した46人の同級生らが旧交を温めました。この同級会は、敬老会の招待者年齢が75歳に引き上げられたことから、70歳の年に同級会を行い、お互いの長寿を誓い合うことなどを目的に、対象者で組織する実行委員会と村が開催しているものです。

## 70歳到達同級会



▲同級会のもよう

今年も12人による実行委員会（原田正一実行委員長）を結成し、準備を進めてきました。同級会では、はじめに菅野村長から「今日は皆さんが主役。楽しい同級会にして下さい」と、続いて原田実行委員長から「意義ある思い出に残る同級会にしましょう」と、それぞれ主催者あいさつが述べられました。さらに、来賓の北原村議会議長から「皆さんの豊富な知恵と経験が必要です。これからも村づくりにご協力をお願いします」と祝辞が述べられました。その後の懇親パーティーでは、中学校の卒業写真や当時の授業風景などが懐かしい写真をスクリーンに映し、青春時代を振り返ったほか、出席者による演芸が次々に披露され、会場内は終始和やかな雰囲気になっていました。



▲参加者らの楽しい演芸

# 秋空にナイスショット！ 第19回村民ゴルフ大会



▲今回の大会参加者

「第19回村民ゴルフ大会」が、鹿島カントリークラブ（鹿島町）で行われ、参加した36人のゴルフ愛好者らが日頃の練習成果を競い合いました。爽やかな秋晴れが広がる絶好のゴルフ日和となったこの日、参加者たちはお互いに「ナイスショット」の声を送り合いながらベストスコアを目指していました。

**大会結果**（敬称略）  
【個人の部】  
優勝…大河内敏彦（い木沢・声原）  
準優勝…高橋 章（長 泥）  
【団体の部】  
優勝…草野行政区  
準優勝…長泥行政区

11/9

## 見事な菊が勢揃い



▲菅野先生から好評を受ける会員ら

## 比曽ミニデイの菊品評会

比曽ミニデイの今年度事業として、会員らが春先から育ててきた菊の品評会が、比曽集会所で行われました。この日は、黄色や紫色など色とりどりに咲き誇った菊20鉢が出品。品評会では、二本松市の菊人形に毎年出品されている菅野力先生（二本松市が審査を担当しました。菅野先生は今年の春先から何回も当行政区を訪れ、会員の菊の栽培指導に当たってきま

結果は次のとおりです。（敬称略）  
金賞・菅野 百一  
銀賞・菅野 年  
銅賞・菅野とみ子



11/3

## 第2回登山教室

## 美しい紅葉を満喫



▲山頂で記念撮影



▲山頂で目指して登る参加者ら

「第2回登山教室」が行われ、会員や村民など24人が参加し、秋の登山を楽しみました。今回の登山は、伊達郡霊山町の霊山（標高825m）。秋の青空が広がったこの日、参加者らは、鮮やかに色づいた霊山の紅葉を楽しみながら、心地良い汗を流していました。

11/9

## 小学生たちがウグイスを放流



▲稚魚を放流する児童たち（飯樋小）

## 飯樋小と白石小の児童

飯樋村や原町市の小学校を対象に毎年行っているものです。今年6月にも、草野小の児童たちが新田川にヤマメの稚魚を放流しました。この日、児童たちは稚魚が入ったバケツを静かに川面に近づけ、ゆっくりと放流していました。



▲稚魚を放流する児童たち（白石小）

# 怪しいおじさんが 入ってきた!?



▲先生に誘導されて園庭に避難する園児ら（飯樋幼稚園）

11/25

## 飯樋幼稚園で 防犯教室

保育所に現れると、園児らは先生に誘導されながら園庭に避難。室内では、先生がさすまたを使って不審者を取り押さえました。

過日に広島県で女子児童が殺害される事件が起きた後でもあり、園児や先生らは、真剣な面持ちで教室に参加していました。

この防犯教室は、やまゆり保育所でも同じ内容で実施されました。



▲不審者を取りおさえる保育士ら（やまゆり保育所）

飯樋幼稚園で「防犯教室」が行われ、園児や先生らが有事の際の対応を確認しました。

この教室は、不審者の園内侵入や登下校時の声かけ事件が発生した際、園児を守るため対応できるようにと、同園が原町警察署の協力を得て初めて実施したものです。

教室は、不審者が園内に侵入したとの想定で行われ、不審者役の原町警察署員が保

# 大切な命を助けたい

11/17

## 普通救命講習会



▲人工呼吸を学ぶ参加者ら



▲応急処置について説明する消防署員

村に初めて設立された特定非営利活動法人「NPO法人いいたて教育文化福祉の茂里支援センター」（北原繁理事長）主催の「普通救命講習会」が、いちばん館にて開催されました。

この講習会は、同法人が消防飯館分署の協力を得て、初めて開催したものです。

村民ら20人が参加した講習会では、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使い方などを説明するビデオを見た後、実際に人形を使い、参加者一人ずつ人工呼吸や心臓マッサージ、AEDトレーニングでの除細動などを行いました。

参加者らは、消防飯館分署員の指導を受けながら、熱心に受講していました。



# 村民への クリスマスプレゼント

先月30日、とうとう「石ボロ坂トンネル」が開通しました。

飯館村にとって、ここ30年来の悲願であった芦原地区の難所が、村初めての「トンネル化」ということで解消したのです。

主要地方道原町川保線の芦原地区の改良案は、ふくしま国体の折も含め、これまで3回程ありましたが、なかなか日の目を見ませんでした。

飯館村は阿武隈山系の、いわゆる過疎山間地ですが、考えようによっては最高の「地の利」ある村と、私は考えています。

原町市にも、県庁所在地の福島市にも1時間かからず行けます。東北自動車道や新幹線の駅にも、山間地にしては近い方です。

ただ一つひとつにもならないことは、冬の凍結した道路状況でした。ですから、それを少しでも解消することが行政の大切な役

目と考え、村長就任当初より、村に「主要道路整備促進協議会」をつくり周りの市町に呼びかけ、飯館村で「決起集会」を開いたりして、改良の必要性を訴えてきました。さらに、地権者のご理解を得なければなりませんから、私も当初から何回も足を運ばせてもらい、「改良の重要性」と「今をおいては不可能」の現実の財政状況をお伝えして、お願いしてきたところです。

その結果、地権者の深い理解と村民の熱意、そして県の決断によってのトンネル開通ですので、私の喜びもひとしおです。

何はともあれ、石ボロ坂トンネルの開通は、飯館村にとって最高の「クリスマスプレゼント」と言ってもよいのではないのでしょうか。

間もなく雪が降ってきます。ぜひとも、車をばし過ぎて入口付近で事故を起こさないようお願いいたします。

さて、次なる村の課題は、もちろん「八木沢トンネル」ですが、まず県道原町二本松線（比曾・長泥・蕨平）と、国道399号も、村民にとっては何としても改良して欲しい道路です。「石ボロ坂トンネル」の手前もあります。

実現に向けてさらに努力していくつもりですので、村民の方や議会のご支援と大所高所からの判断を特にお願いします。

平成17年12月1日  
飯館村長 菅野 典雄

# 学校と生徒の安全守ります

10/30

## スクールガード・リーダー



▲スクールガード・リーダーの委嘱を受けた八巻さん(左)と菅野さん(右)

県が今年度から取り組んだ「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」。その事業の一環として、学校内外の巡回指導等を行う地域学校安全指導員「スクールガード・リーダー」に、菅野敬さん（関根・松塚）と八巻誠さん（草野）が委嘱されました。

主な活動内容は、登下校時における子どもたちの安全確保や校舎内外の巡回、通学路の危険箇所の把握、安全確保に関する学校関係者との情報交換などで、今年度の活動期間は来年3月末までです。

# 八和木スポーツクラブが全勝優勝

10/31

## 村ソフト連盟リーグ戦結果

村ソフトボール連盟（遠藤光栄会長）の今年度のリーグ戦が全て終了し、7戦全勝の八和木スポーツクラブが、2年連続の優勝を果たしました。

今年度のリーグ戦には、村内8チームが参加。7月から、飯樋町の村民グラウンドを会場に、各チームが熱戦を繰り広げてきました。

**結果**  
優勝…八和木スポーツクラブ  
準優勝…深谷ソフト  
第3位…オール前田



▲八和木スポーツクラブの選手たち